

2018年5月31日

報道関係者各位

イオン株式会社
イオンモール株式会社
イオンリテール株式会社

グランドオープンに向けて安全・安心な施設を目指します

6月5日(火)「イオンモールいわき小名浜 総合防災訓練」実施について

イオンは、6月15日(金)にグランドオープンを迎える「イオンモールいわき小名浜」(以下、当モール)において、下記の通り、総合防災訓練を実施します。

イオンでは、常日頃から大規模地震に対応し、年2回人命の安全確保と地域インフラとしての事業の早急な復旧、復興ができる事業体制維持を目的とした総合防災訓練をグループ各社と外部協定先様と一体となって実施しています。今回の訓練は、まもなく開業を迎える当モールにおいて、従業員の訓練や地元消防署、警察署など外部連携訓練、施設の防災設備の確認などを実施し、万全の体制でグランドオープンを迎えるために実施するものです。

また、東北エリアでのイオングループ総合防災訓練の取り組みとして、福島県内において事業活動を行う4社計16店舗*¹においても防災訓練(シェイクアウト訓練*²)を合わせて実施します。

イオンは、今後も地域の皆さまの防災意識の醸成の一助となるよう、様々な防災訓練を継続的に実施してまいります。

【イオンモールいわき小名浜 防災訓練の実施概要】

日 時： 6月5日(火) 9:20～13:00 (8:50報道受付)

場 所： イオンモールいわき小名浜 平面駐車場および一部店内

<実施スケジュール> (予定)

・消防署による放水訓練 9:20～ はしご車による救助訓練や屋上への放水実施

・津波避難訓練 10:00～ 津波発生時を想定し、“津波避難ビル”として、お客さまや地域の皆さまを避難させるための機能検証を目的に実施。屋上へ避難誘導。海上保安庁のヘリによる救助活動。

・防災施設見学会 10:20～

イオンモールいわき小名浜の防災関連施設をご案内します。(屋上発電機、イオンホールなど)

・外部連携訓練(復旧支援想定訓練) 10:30～

「東日本大震災」「平成28年熊本地震」等、災害発生時の教訓を活かし、自治体、外部パートナーと連携し、有事の際に機能する地域社会との防災の仕組みを構築する訓練を実施します。

訓練内容：①復旧時対応訓練(低圧発電機車配備訓練、バルーンシェルター展張訓練、車載基地局配訓練、可搬型WIFI解放訓練)②緊急支援物資輸送訓練、③燃油供給訓練④避難者生活支援訓練(バルーンシェルター内避難場所設営訓練、ペット同行対応訓練)、⑤移動ATM車配備訓練

*③燃油供給訓練を新たな取り組みとして実施。イオンより経済産業省へ要請をし、一時的な避難場所運営に必要な燃料を資源エネルギー庁から全国石油商業組合連合会、福島県石油商業組合経由で現地の燃料会社(佐藤燃料株)から調達いただきます。

訓練参加団体

経済産業省、資源エネルギー庁、陸上自衛隊、いわき市、日本赤十字社福島県支部、東北電力(株)、日本航空(株)、KDDI(株)、ソフトバンク(株)、KCCS(株)、全国石油商業組合連合会、福島県石油商業組合、佐藤燃料(株)、日本防災産業会議（文化シャッター(株)、(株)三菱ケミカルホールディングス、富士通(株)、国土舘大学)、イオンリテール(株)、イオンモール(株)、イオンディライト(株)、イオントップバリュ(株)、(株)イオン銀行、イオンペット(株)、イオングローバルSCM(株)、イオン(株)

ご参考までに

※1 訓練参加店舗（福島県内）

所属会社	店舗名
(株)サンデー	サンデーいわき泉店、サンデー須賀川
イオンスーパーセンター(株)	イオンスーパーセンター南相馬店、イオンスーパーセンター鏡石店
イオンリテール(株)	イオンいわき店、イオン広野店、イオン白河西郷店、イオン相馬店、イオン福島店、イオン郡山フェスタ店
マックスバリュ南東北(株)	ザ・ビッグ喜久田店、ザ・ビッグ本宮店、ザ・ビッグ福島大森店、ザ・ビッグ郡山店、ザ・ビッグ鎌田店、ザ・ビッグ須賀川店

※2 シェイクアウト訓練：2008年にアメリカで始まった新しい形の地震防災訓練です。訓練方法は、指定された日時に、特定の会場に集まることなく、各家庭、職場、学校、外出先などのそれぞれの場所で、参加者が地震から身を守るための『3つの安全行動（姿勢を低くし、体や頭を守り、揺れが収まるまでじっとする）』を約1分間行う内容です。